

新病院運営計画（素案）			取組み（案）
取組方針	重点項目	取組内容	
I. 急性期医療を中心とした医療機能の充実	I-1 救急医療の強化	救急受入れのための病床の効率的運用	<ul style="list-style-type: none"> 一般病床における救急用病床の確保 救急入院患者受入れのベッドコントロールの強化
		救急部門担当人材の確保	<ul style="list-style-type: none"> 救急専門医の定数(3名) 確保 夜間帯・休日の応援医の確保 医師看護師等の配置体制の見直し
		救急処置スペース不足への対応	<ul style="list-style-type: none"> 救急処置室等のスペース拡充検討
	I-2 がん医療の強化	がん診療機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> 外来治療センターのスペース拡充検討 外来治療センターにおける外来がん薬物法実施時間帯の見直し 副作用発現時の治療管理マニュアル及び問合せ対応体制の整備 がんゲノム医療候補患者抽出手順の整備
		がん相談や緩和ケアの充実	<ul style="list-style-type: none"> AYA世代対象サロンの開設 情報発信やスクリーニングの活用による潜在的がん相談希望者の拾い出し 緩和ケア等の専門チームによるがん支援の強化（スクリーニングの活用やチームカンファレンスによる対象患者抽出機能の向上）
		がん専門医療に関する人材育成や配置	<ul style="list-style-type: none"> 認定がん相談員の確保 がん専門医等の確保（臨床遺伝専門医、遺伝カウンセラー、経口抗がん剤管理のための病棟・外来薬剤師、専従公認心理師等）
	I-3 専門的医療の充実	急性期専門医療の拡充	<ul style="list-style-type: none"> 診療科の再編（「総合内科」の設置・「形成外科」の開設等） 医師・理学療法士・管理栄養士等スタッフ定数増 局所麻酔手術スペース確保の検討 SCU、CCUの体制強化 SCU増床（9床→12床）の検討 多職種連携によるチーム医療の充実 診療科のセンター組織化の検討 手術スペースの有効活用方法の検討
		専門資格保有職員等の計画的採用と育成	<ul style="list-style-type: none"> 専門資格職員や補助職員の計画的採用や育成 医師・看護師の効果的な募集採用方法の検討
		小児・周産期医療の安定的提供	<ul style="list-style-type: none"> 小児科医師の確保 小児虐待対策委員会の業務体制の整備 周産期センター機能維持のための人員体制の確保
		新興感染症流行時に備えた病床運用と施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> 感染症病棟の再整備 感染拡大時の病床や病室スペースの有効活用の検討 必要な医療機器や設備の整備 感染管理認定看護師の育成

新病院運営計画（素案）

取組方針	重点項目	取組内容	取組み（案）
Ⅱ. 地域連携の推進	Ⅱ-1 医療機能分化の推進	医療連携による関係構築の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等への訪問推進による病病・病診連携の強化 ・紹介元医療機関への返書徹底 ・インターネット外来予約の活用等による紹介患者受入れの迅速化
		転院ルートの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしんルートの積極的活用による転院調整
		医療機能分化に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機能に関する地域医療機関や市民への情報発信
	Ⅱ-2 地域包括ケアシステムへの貢献	医療と介護の連携	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設等との合同カンファレンス等を通じた情報共有と退院支援
医療機関や保健・福祉施策事業への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉施設等への医学的知識や技術習得支援 ・市の健康福祉施策への協力 		
Ⅲ. 医療の安全と患者サービスの向上	Ⅲ-1 医療安全の推進	医療安全に対する職員意識の醸成と事故防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント・アクシデント情報の分析・共有による再発防止対策の検討 ・院内研修の実施 ・医療安全に関する地域連携の強化 ・医療機器安全管理責任者による医療機器管理の一元化と医療安全管理部門との連携強化
		患者・家族のサポート体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・患者・家族の意思決定支援と医療者との会話の促進サポート ・院内ADR（裁判外紛争処理）の充実
		患者急変時対応の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・RRS（院内迅速対応システム）チームの対応強化 ・コードブルー対応の強化 ・BLS（一次救命措置）研修の推進
		院内感染防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・医療関連感染サーベイランスと情報共有による院内感染対策意識の向上 ・抗菌剤ラウンドの実施と院内への情報発信
	Ⅲ-2 患者サービスの向上	接遇・満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇能力向上に向けた研修の実施 ・意見・要望や患者満足度調査結果の分析と対応
		快適な診療環境・院内設備の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・外来待ち時間の短縮の検討 ・外来待ち時間お知らせ方法の導入 ・オンライン診療の導入検討 ・高齢者・障害者に配慮した施設設備の整備
		入退院支援相談の体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・入退から退院までの手続一元化・ワンストップ窓口化の検討
		Ⅳ. 安定した経営基盤の確立	Ⅳ-1 働きがいのある職場づくり
専門的知識・技術の習得や、資格取得等支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・認定看護師・専門看護師の育成 ・特定医療行為研修終了看護師の育成 ・その他医療従事者や有資格者の雇用 		
職員要望の把握と分析	<ul style="list-style-type: none"> ・職員満足度調査の実施と分析に基づいた改善 		

新病院運営計画（素案）

取組方針	重点項目	取組内容	取組み（案）
	Ⅳ-2 収益性の向上	適正な診療報酬算定と施設基準の取得	<ul style="list-style-type: none"> ・算定可能な加算や施設基準の積極的な取得 ・クリニカルパス活用等による在院日数の適正化 ・副傷病名記載の確実化による適正な診療報酬の算定
		費用の精査による費用適正化	<ul style="list-style-type: none"> ・委託契約仕様書の見直し ・病院給食の効率的な提供方法と委託内容の見直し ・各部局長による予算管理・執行管理体制の導入 ・医療材料共同購入の検討 ・各種実績データ等を活用した医療材料や経費の抑制
	Ⅳ-3 病院運営の効率化	医療施設や機器の効率的運用	<ul style="list-style-type: none"> ・不用品廃棄の徹底と、廃棄により生じた保管スペースの再分配の検討 ・効率的な診療のための病棟編成 ・検査増に伴うCT・MRI等の効率的運用方針の策定（新規購入計画・外注対応等） ・施設の現状に応じた具体的な修繕計画の策定
		デジタル技術導入による業務効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・RFID（タグデータの非接触読取・記録システム）を活用した物品管理の導入検討 ・病棟看護師スマートフォンの有効活用法の検討 ・ロボット・IoT活用による薬剤業務等の検討 ・リモートワーク環境の整備
		セキュリティ対策や情報リテラシーの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ対策基準に基づく情報セキュリティ監査及び自己点検の徹底 ・職員への情報セキュリティ研修の実施